

注 意 事 項

- 1 試験棟又は試験室の入口は指定されていますので確認してください。
- 2 試験棟の入口では、必ず受験票及び追試験受験許可書を係員に提示してください。また、再入棟する場合にも提示が必要となりますので、必ず受験票及び追試験受験許可書を持参してください。
- 3 受験票・写真票を紛失し、又は持参し忘れた場合は、早めに試験場本部に行き、仮受験票・仮写真票の交付を受けてください。
- 4 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後20分以内の遅刻に限り、受験を認めます。ただし、リスニングは、試験開始時刻（17：10）までに入室していない場合は受験することができません。
- 5 試験室では、机の上の試験場コード・受験番号が受験票の試験場コード・受験番号と同一であることを確認して着席してください。
- 6 受験票等所持品の扱いについては、次の点に留意してください。
 - ① 「受験票」「写真票」「追試験受験許可書」は、必ず机の上に置いてください。
 - ② 「受験票」「写真票」「追試験受験許可書」のほか試験時間中、机の上に置けるものは、「黒鉛筆（H、F、HBに限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可。）」「鉛筆キャップ」「シャープペンシル（メモや計算に使用する場合のみ可、黒い芯に限る。）」「プラスチック製の消しゴム」「鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）」「時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。）」「眼鏡」「ハンカチ」「目薬」「ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの。）」です。これ以外の所持品を置いてはいけません。
 - ③ 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類（注）を使用してはいけません。
※イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとします。
 - ④ 試験時間中に使用してはいけない電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験開始前に、監督者の指示で電源が切られているか等の確認を行いますので、かばん等の取り出しやすい箇所に保管してください。試験時間中にかばん等の中で携帯電話等の鳴動が発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、試験場本部で当該試験時間終了まで保管します。
 - ⑤ 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類（注）、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っている不正行為となることがあります。
 - ⑥ 試験室内に時計はありませんので、「時計」を持参してください。
- 7 試験時間中に監督者が試験室内の巡視及び写真票と受験者の顔の確認を行います。その際、監督者が顔を上げるよう指示することや、マスクや眼鏡、帽子等を一時的に外すよう指示することなどがあります。また、不正行為に見えるような行為は監督者が注意することがあります。
- 8 不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した大学入学共通テストのすべての教科・科目の成績を無効とします。
- 9 試験時間中に日常的な生活騒音等（監督者の巡視による足音・監督業務上必要な打合せなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、リスニングのイヤホンやヘッドホンからの音漏れ、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置はありません。
- 10 弁当の空き箱等は持ち帰ってください。また、紙くず等は必ず所定の場所に捨ててください。
- 11 試験室に入室してから試験終了までは、退室を認めません。
- 12 自動車、バイク等での試験場構内への乗り入れを禁止します。

（注）リスニングの試験時間に配付する IC プレーヤー、イヤホン及び音声メモリーは除く。

新型コロナウイルス感染症感染予防対策

- 1 試験当日、発熱・咳等の症状がある場合や体調不良となった場合は、監督者または係員に申し出てください。
- 2 マスク（予備のマスクを含む。）を持参し、試験場内では、常に鼻と口の両方を確実に覆うようマスクを正しく着用してください。フェイスシールド又はマウスシールド着用のみでは、受験することはできません。なお、使用済みのマスク・ティッシュペーパーなど、感染の恐れがあるゴミ類については、試験場で廃棄せず必ず持ち帰ってください。
- 3 各試験室の出入口付近に速乾性アルコール製剤等を設置しますので、入退室を行うごとに手指消毒を行ってください。
- 4 休憩時間等は、他者との会話、交流、接触を極力控えるとともに、試験室内では自席以外に座らないでください。
- 5 昼食は、各自持参の上、試験室の自席で黙食してください。また、食事をとり終えた後は、速やかに鼻と口の両方を確実に覆うようマスクを正しく着用してください。
- 6 試験当日は、試験室内の換気のため、窓の開放等を行う時間帯があるため、上着などを持参し各自防寒対策をしてください。
- 7 試験棟への入退棟、試験室への入退室、トイレを使用する場合など、監督者や係員からの指示、フロアの誘導表示・掲示等に従い、混雑を避けるようにしてください。
- 8 受験者の付添者、高等学校及び予備校等の引率者は、試験場周辺（入構制限区域）に入場できません。なお、受験者の付添者、高等学校及び予備校等の引率者の控室はありません。（受験上の配慮として付添者の同伴を許可している場合を除く。）